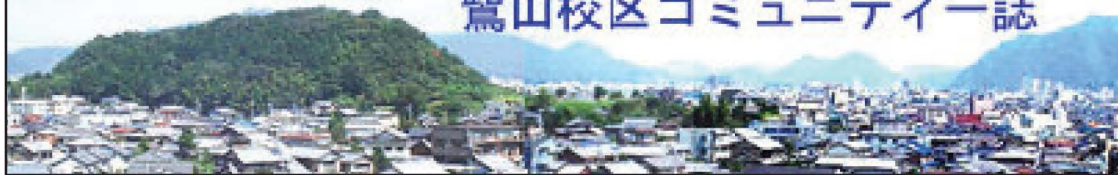


ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティー誌



第56号

2021年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり
協議会

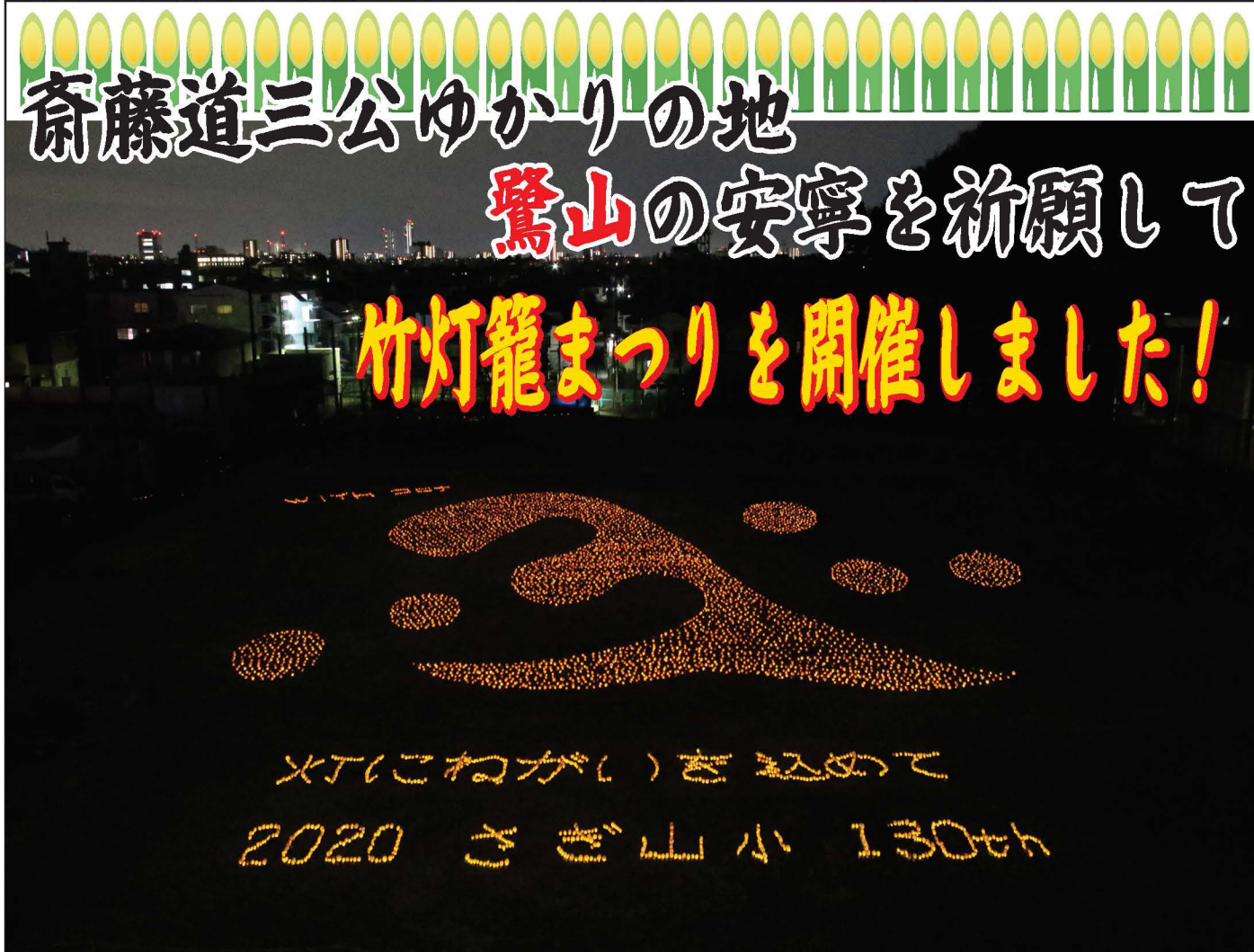
地域コミュニティ情報サイト「さぎ山の広場」では、掲載情報を募集しています！
地域の出来事、募集情報等があれば sagiyama.machikyokugmail.com にご連絡ください。



斎藤道三公ゆかりの地

鷺山の安寧を祈願して

竹灯籠まつりを開催しました！



灯にねがいを込めて

2020 さぎ山小 130th

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式による3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保といった今までになかった生活スタイルの変化により、多くの行事が延期・中止となりました。鷺山小学校に通う児童達も多くの行事が中止となり、小学校生活の思い出が残しづらい状況でした。

そこで、鷺山小学校創立130周年記念の年である令和2年度の一年間の思い出として、新しい生活様式の制限のある中でも、子ども達と共に、思い出となる活動に取り組むことができないかと思い、野外活動が中心となる「竹灯籠」のお祭りの開催に取り組んでいきました。

『With コロナ』の中で取り組んだ竹灯籠まつりの活動を紹介いたします。



竹灯籠まつり開催に向けて、令和2年10月から週末を利用して、8回のボランティア活動が行われました。毎回、多くの地域住民の皆さん、中学生・高校生ボランティア、小学校児童・保護者が竹灯籠作成に向けて参加してくれました。本当にありがとうございました。

竹灯籠まつり開催に向けて、目標としていた竹灯籠1万個の作成も、11月下旬に完成をすることが出来ました。中学生のボランティアの活躍もあり、竹を使ったモニュメントや打楽器も作成することができ、竹灯籠まつりに華を添えてくれました。色々なアイデアが出される中で、鷺山小学校創立130周年を記念するキーホルダーも作成され、ボランティア活動に参加して下さった皆さんに記念として配布することにも取り組みました。



大人も子どもも力を合わせて竹を伐採！
竹灯籠の材料を確保するために竹を伐採したら、
竹藪が素敵な竹林に再生されました。



地元中学生、高校生のボランティアスタッフも大活躍！2ヶ月間に亘る準備では獅子奮迅の活躍でした。この若者達と一緒に竹灯籠まつりの準備ができたことが、一番の宝物かもしれません！



地域住民一致団結して、1万個の竹灯籠を
グラウンドいっぱいに並べていきました！



鷺山の夜を1万個の竹灯籠が
煌々と照らしてくれました！

新型コロナウイルス感染者数が増加する中、開催ができるか心配されましたが、無事に令和2年12月12日(土)に竹灯籠まつりを開催することが出来ました。来場者は、鷺山小学校の屋上からグラウンドに形作られた斎藤道三公の家紋『二頭立波』をみて、その素晴らしい輝きに感動すると共に、鷺山の安寧を願っていきました。

